

今回は「玉村町風の会」を笠原則孝委員が取材しました

聞いてきました みんなの広場 24

風揚げを通じて 人と人の活発な交流を！



会を結成したきっかけは？

子どもの健全育成のため、1993年(平成5年)に町の青少年育成補導推進員の経験者たちで会を立ち上げました。『風揚げを通じて、人と人の交流を活発にしたい』が、会の趣旨です。

どんな活動をしているのですか？

毎年冬季に、前橋商工会議所・群馬県昭和村・赤城風の会がそれぞれ主催する『風揚げ大会』に参加し、持参した大風を揚げています。以前は、東部スポーツ広場で年1回の大風揚げ大会を開催したり、児童館や公民館、文化センターで親子のための凧づくり教室なども開催していました。

今後の活動予定は？

今年度から、玉村町住民活動サポートセンターぱるに参加し、『親子凧づくり教室』『風揚げ大会』などを計画しています。昔の遊びを継承し、親睦をはかる行事に貢献できるよう、頑張ります。



会員の皆さんは？

現在10人を中心に活動しています。新会員を随時募集していますので、興味のある方はご連絡ください。



活動に対するお問い合わせは、事務局 金久保修二郎さん (TEL 65-7989) まで

こちら編集室

たまむら 議会だより
例幣使 今に通らぬ うらみちか
(詠み人のりゆき)

入梅の前日、散歩の途中で工事
中の東毛広域幹線道路に入っ
てみました。さすがに4車線は幅
広く感じます。この道路は、文化と富
を運んでくるのか、そんな思いに
駆られ、西に向かつて歩きました。
北部公園にある砂町遺跡は、律
令制時代の遺跡である古道(東山
道)です。今から1200年も前
の出来事ですが、幅65メートル、
75メートルの両側に側溝がついた
道路が、浅間山に向かって走り抜
けていたと言います。この古道に
ロマンを感じずにはいられません。
ことしの9月、古道から南に
15キロメートルほどの位置に、東
毛広域幹線道路(国道354号
バイパス)が開通します。浅間山

議会広報特別委員会
委員長 高橋茂樹
副委員長 石内秀夫
委員 渡辺俊彦
笠原則孝
島原孝
柳澤浩一

に向かつて走り抜けるこの道路に
よって、玉村町が飛躍的に発展す
ることを期待します。
議会だよりでは、これから大き
く変わっていく玉村町を、議会の
視点で随時皆様にお知らせしてい
きたいと思えます。今後とも、ご
愛読をお願いします。
(原 秀夫)

次回定例会の予定

9月3日 開会予定です

本会議・委員会は、
どなたでも傍聴できます

6月議会の傍聴者は **58人** でした。
(男性：51人・女性7人)

